

# 営繕工事における入札時積算数量書活用方式 運用マニュアル【長崎県版】

令和4年4月

長崎県土木部建築課・営繕課

## はじめに

営繕工事における入札時積算数量書活用方式運用マニュアル（以下「本運用マニュアル」という。）は、長崎県土木部営繕課及び関係地方機関発注の営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施に関し、発注者及び受注者間における積算数量の確認方法、協議等について円滑な運用がなされるよう手引きとして整理したものである。

## 引用通達等

- ・ 営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施について（令和4年3月17日付け R03-08060-03097号）

本運用マニュアルにおいて、下記の二重線による箱書きに本文を引用している。

--

- ・ 営繕工事における入札時積算数量書活用方式に係る運用について（令和4年3月17日付け R03-08060-03148号）

本運用マニュアルにおいて、下記の実線による箱書きに本文を引用している。

--

## 1. 目的

### 1. 目的

入札時積算数量書活用方式は、営繕工事の請負契約締結後における積算数量に関する協議の円滑化に資するため、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うこととする方式である。

本方式の実施の目的は、大きく以下の3点が挙げられる。

- ・ 契約後に発注者の積算数量に疑義があった場合の受発注者間における協議を円滑に行うことができる。
- ・ 協議の結果、必要に応じて数量変更を行うことで、適正な請負代金額となり、契約の適正化に資するとともに営繕工事の品質確保につながる。
- ・ 発注者の積算数量に関して、発注者が受注者からの協議に応じることを明確にすることで、入札参加者による発注者積算数量の活用が促進され、入札参加者の積算の一層の効率化に寄与する。

## 2. 用語の定義

### 2. 用語の定義

- (1) この要領において「数量基準」とは、長崎県公共建築工事積算基準（令和3年7月）第5（3）に定める「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」をいう。
- (2) この要領において「積算数量」とは、工事費を算出するために必要となる数量について、数量基準に基づき発注者が算出した数量をいう。
- (3) この要領において「入札時積算数量書」とは、発注者が入札時において積算数量として、長崎県公共建築工事積算基準 第4に定める「公共建築工事内訳書標準書式」に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面（電磁的記録に記録されたものを含む。）をいう。
- (4) この要領において「工事費内訳書」とは、工事費内訳書取扱要領（最終改正：令和3年3月2日付け2建企第617号）に基づき、第1回の入札において入札参加者から提出される工事費内訳書をいう。

「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」は、予定価格のもととなる工事費の算定の基本となる数量に関し、その計測、計算、区分の方法を規定したものである。

なお、「入札時積算数量書別紙明細」の定義は、「8. 入札時積算数量書別紙明細の公開等」の「(1) 入札時積算数量書別紙明細について」による。

## 3. 対象工事

### 3. 対象工事

長崎県土木部営繕課及び関係地方機関が競争入札に付する営繕工事（解体工事を除く。）に適用する。

本方式は、一般競争入札及び指名競争入札に付する営繕工事に適用する。

なお、解体工事は、数量基準による数量の算出が困難な場合があるため適用外とする。

また、随意契約及び設計・施工一括発注方式のような設計を含む事業も手続き上、発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が同数量書に基づく工事費内訳書を提出する段階がないため適用外とする。

#### 4. 対象工事である旨の明示等

##### 4. 対象工事である旨の明示等

(1) 本方式の対象工事である旨の明示は、次に掲げる契約方式ごとに、それぞれ次に掲げる書面（以下「入札説明書等」という。）への記載（電磁的記録を含む。）により行うものとする。

- ① 一般競争入札の場合：入札公告及び入札説明書
- ② 指名競争入札の場合：入札執行通知書及び入札説明書

(2) (1) の記載は、別記 1 の記載例によるものとする。

#### (別記 1) 入札説明書等における記載例

##### (別記 1) 入札説明書等における記載例

###### 1. 入札時積算数量書活用方式の適用

① 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。

なお、入札時積算数量書に記載された積算数量については、当該積算数量に基づく工事費内訳書の提出や契約締結後における工事の施工を求めるものではない。

② 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。

ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。

③ 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。

④ ①の協議（発注者が請求する場合も含む。）は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。

ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く。）を除く。

⑤ ①の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

競争入札に付する営繕工事について、入札説明書等で入札時積算数量書活用方式の対象工事であることを明示する。

## 5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続

### 5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続

#### (1) 入札時積算数量書の取扱い

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものとする。

入札時積算数量書に記載された積算数量については、入札時積算数量書に基づく工事費内訳書の作成や契約締結後における工事の施工を義務付けるものではないが、積算数量に疑義が生じた場合における発注者と受注者との協議は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料であって、設計図書ではないことから、入札時積算数量書にある数量どおりの施工（履行）を求めるための「契約数量」にはならない。よって入札時積算数量書にある数量の施工確認・検査は行わない。

また、入札参加者に入札時積算数量書の活用を義務づけるものではないため、入札参加者が入札時積算数量書の積算数量と異なる数量を用いた工事費内訳書を提出したとしても、その入札を無効とすることはない。

#### (2) 入札時積算数量書に対する質問及び回答

入札参加者は、入札時積算数量書に記載された内容について質問することができる。この場合における質問及び回答は、入札説明書等に対する質問として行うものとする。なお、受注者は、当該質問の有無にかかわらず、契約締結後に積算数量に疑義が生じた場合には、積算数量に関する協議を求めることができることに留意するものとする。

### (別記1) 入札説明書等における記載例

#### (別記1) 入札説明書等における記載例

#### 2. 入札説明書に対する質問

① この入札説明書（入札時積算数量書を含む。）に対する質問がある場合においては、次に掲げるところに従い、書面により提出するものとする。

- ・ 提出期限：別途通知した調達案件概要の「入札説明書質問期限日時」による。
- ・ 提出先：営繕課長（地方機関の場合は工事担当課長）
- ・ 提出方法：電子入札システムにより「入札説明書に対する質問書（別紙①）」を提出すること。また、質問者は質問書を提出する前に連絡し、提出後においても必ず、着信確認をすること。なお、電子入札システムによる提出

が困難な時は、質問者は事前に連絡を行い、書面で質問書を発注者に郵送で提出することができる。やむを得ない場合は、FAX も可とする。

・ 回答方法：電子入札システムにより回答する。(落札者は原本を受け取る。)

### 3. 工事費内訳書の提出

- ① 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載された入札金額に対応した工事費内訳書の提出を求める。
- ② 工事費内訳書の様式は自由であるが、記載内容は、少なくとも入札時積算数量書に掲げる種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳(作成した場合)及び細目別内訳に相当する項目に対応するものの数量、単位、単価及び金額を表示したもの(ただし、商号又は名称並びに代表者氏名、住所、工事番号、工事場所及び工事名を記載すること。)で、記載内容に不備がないものでなければならない。

#### ※(選択)総合評価落札方式の高度技術提案型以外の場合の記載事項

- ③ 提出された工事費内訳書に細目別内訳に相当する項目の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とはしないが、添付されなかった細目別内訳に相当する項目について入札時積算数量書活用方式に基づく積算数量の協議はできない。

なお、種目別内訳、科目別内訳に相当する項目の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とする。

- ④ 提出された工事費内訳書は、1. ②の確認において用いる場合を除き、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

#### ※(選択)総合評価落札方式の高度技術提案型の場合の記載事項

- ③ 提出された工事費内訳書は、1. ②の確認において用いる場合を除き、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

入札参加者は、入札手続き時に入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細に疑義が生じた場合には、質問受付期間中に質問することができる。発注者は、入札参加者から質問を受け付けた場合、確認の上回答する。

総合評価落札方式の高度技術提案型以外の場合は、提出された工事費内訳書に細目別内訳の添付がないことで、その者の行った入札を無効にすることはないが、添付がなかった細目別内訳の項目については、入札時積算数量書活用方式に基づく積算数量の協議はできない。

提出された工事費内訳書に種目別内訳、科目別内訳の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とする。

総合評価落札方式の高度技術提案型の場合には、細目別内訳の添付された工事費内訳書の提出が必要となっているので、記載事項を分けている。

入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細の位置づけは下表となるため、その質問回答書も設計図書ではないことに留意するとともに、質問回答書も区別して作成するものとする。

	工事請負契約書第1条※ における設計図書	工事請負契約書第18 条の2における契約事 項
「入札時積算数量書」及び 「質問回答書（入札時積算数 量書に関するもの）」	該当しない	該当する
「入札時積算数量別紙明細」 及び「質問回答書（入札時積 算数量別紙明細に関するも の）」	該当しない	該当しない

※ 発注者及び受注者は、この契約書（頭書を含む。以下同じ。）に基づき、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。以下同じ。）に従い、日本国の法令を遵守し、この契約（この契約書及び設計図書を内容とする工事の請負契約をいう。以下同じ。）を履行しなければならない。

（5）積算数量に関する協議

- ① 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。  
ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。
- ② 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。
- ③ 入札時積算数量書に記載された積算数量に関する協議（発注者が請求する場合を含む。）は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。  
ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く。）を除くものとする。
- ④ ③の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

受注者が積算数量に疑義が生じた場合の確認の請求は、協議を行う積算数量の部分に関する施工が終了するまでに行う。なお、受注者は、施工に先立ち、施工計画書の作成や材料調達のための発注の際に数量を算出・確認すると思われ、この段階

で疑義数量の有無が判明すると考えられるので、受注者に対して早めの確認の請求を行うように呼びかけることも必要である。

協議を求めるとあって、契約書第18条の2第1項に基づく受注者からの確認の請求においては、当該積算数量に対して疑義を生じるに至った根拠資料を提出してもらおう。

また、全ての数量が一致している必要はなく、当該疑義数量に関して数量が一致していれば協議が可能とする。

別添-1及び別添-2、別添-3のフロー及び様式例を参考に協議を行う。

## 6. 対象工事の契約書

### 4. 対象工事である旨の明示等

(3) 本方式を適用する工事においては、契約締結後において、入札時に発注者が示した積算数量に疑義が生じたときは、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うこととなることを合意する。このため、工事請負契約書（以下単に「契約書」という。）に別記2に掲げる事項を記載するものとする。

なお、積算数量に関する協議の結果、請負代金額を変更するときは、契約書第25条に定めるところによるものとする。

### (別記2) 契約書における記載例

#### (別記2) 契約書における記載例

(入札時積算数量書に疑義が生じた場合における確認の請求等)

第18条の2 受注者は、入札時に発注者が示した入札時積算数量書（一式とされた細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く。）を除く。以下単に「入札時積算数量書」という。）に記載された積算数量に疑義が生じたときは、その旨を直ちに監督職員に通知し、その確認を請求することができる。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、確認を求めることができないものとする。

2 前項の請求は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する受注者が入札時に提出した工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。

3 監督職員は、第1項の請求を受けたとき又は自ら入札時積算数量書に記載された積算数量に誤謬又は脱漏を発見したときは、直ちに確認を行わなければならない。

4 前項の確認の結果、入札時積算数量書の訂正の必要があると認められるときは、発注者は、受注者と協議して、これを行わなければならない。

5 前項の訂正が行われた場合において、発注者は、請負代金額の変更の必要があると認められるときは、第25条に定めるところにより、該当変更を行うものとする。この場合における第25条第1項本文の規定による協議は、訂正された入札時積算



数量書に記載された積算数量に基づき行うものとする。

入札時積算数量書の扱いについては、契約書に契約事項として、その位置付けを規定しており、入札時積算数量書の数量は、工事請負書第18条の2に基づく確認請求、協議、請負代金額の変更を行う場合の基となる。

## 7. 入札時積算数量書の公開項目等

- (1) 各工種における数量公開項目については、別添-4～別添-6「数量公開項目一覧」の「数量公開項目」の「数量書」を標準とする。
- (2) 入札時積算数量書に添付する入札時積算数量書説明書（表紙）は別添-7を参考とする。

## 8. 入札時積算数量書別紙明細の公開等

### 2. 入札時積算数量書別紙明細の公開等

#### (1) 入札時積算数量書別紙明細について

「入札時積算数量書別紙明細」とは、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面（電磁的記録に記録されたものを含む）。また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す共通仮設費明細書、現場管理費明細書及び一般管理費等明細書を含むものとする。ただし、数量基準において数量算出の方法が規定されていないものは除くことができる。

#### (2) 入札時積算数量書別紙明細の公開

「入札時積算数量書別紙明細」は、全て公開するものとする。なお、原則として見積りを行うために必要な図面及び仕様書の交付に併せて公開するものとする。

#### (3) 入札時積算数量書別紙明細の取扱い

「入札時積算数量書別紙明細」は、入札参加者の適切かつ迅速な見積りに資するための参考資料であり、契約書第1条にいう設計図書及び18条の2にいう入札時積算数量書ではない。

- (1) 数量基準において数量算出の方法が規定されていないもので「入札時積算数量書別紙明細」から除くことができるとしているものは、具体的に下記のものとする。

- A) 計画数量（任意仮設。ただし、参考図等により提示された場合は公開対象となる。）
  - B) 計画数量（計画図等の違いにより数量が異なるもの）
  - C) 製造業者及び専門工事業者等により数量が異なるもの
  - D) 他の細目の数量により算定されるもの（スクラップ控除など）
  - E) 労務費の類（施工費、接続費、搬入・据付費など）
  - F) 他の細目の金額で算出するもの（機械設備工事のスリーブ、形鋼振れ止め支持など）
- (2) 各工種における数量公開項目については、別添－4～別添－6「数量公開項目一覧」の「数量公開項目」の「別紙明細」を標準とする。
  - (3) 工事費内訳書の提出において、入札時積算数量書別紙明細に対応した工事費内訳書の提出は義務としていない。
  - (4) 入札時積算数量書別紙明細に添付する入札時積算数量書別紙明細説明書は別添－7を参考とする。

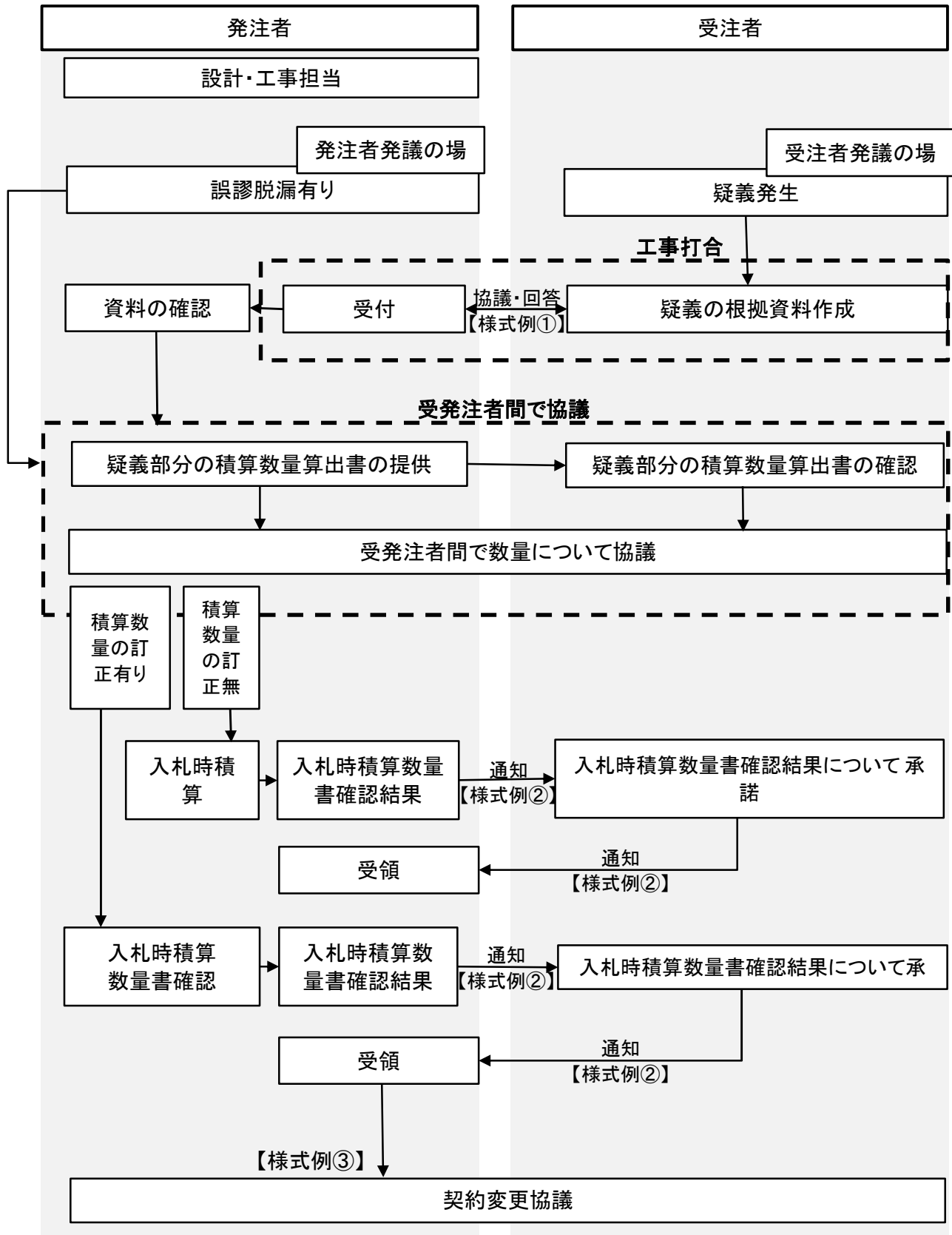
## 9. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算

### 1. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算

- (1) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算は、長崎県公共建築工事積算基準 第8（設計変更における工事費）の規定に準じるものとする。
- (2) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算における共通費の算定は、長崎県公共建築工事共通費積算基準（平成29年2月） 3（7）、4（7）及び5（4）の規定に準じるものとする。
- (3) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる単価及び価格は、公共建築工事標準単価積算基準（平成19年2月15日付け国営計第145号）第1編5（設計変更時の取り扱い）の規定に準じるものとする。
- (4) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる数量は、入札時積算数量書の訂正の対象となった積算数量及び当該積算数量に関連する項目の、訂正後の積算数量における訂正分の数量とする。

入札時積算数量書の訂正は、設計変更ではないが、その工事費の積算は、設計変更における工事費の積算と同様に行うものとする。

### 入札時積算数量書活用方式に係る協議のフロー





様式例 ①-2

工事名： ○○○ 工事

## 入札時積算数量書協議一覧

NO	内 容	回答	協議対象としない理由
1	・ 鉄筋数量に疑義がある。	・ 協議対象とする。 ・ 協議対象としない。	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			









変更理由書

- ・ 入札時積算数量の変更

工事請負契約書第18条の2第4項に基づく協議の結果、数量に差違が確認され、請負代金額変更の必要が生じたため。

(別添-4)

数量公開項目一覧（建築工事（新営））

※1 入札時積算数量書の数量公開項目  
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
直接仮設				先付けタイル用型枠	m2	○		壁花こう岩張り	m2	○	
遣方	1式		○	円形打放し型枠	m	○		壁花こう岩役物	m	○	
墨出し	1式		○	型枠運搬	m2	○		壁大理石張り	m2	○	
養生	1式		○	耐震スリット	m	○		壁大理石役物	m	○	
整理清掃後片付け	1式		○	目地棒	m	○		開口部枠大理石	m,か所	○	
地足場	1式		○	スリーブ	か所	○		ライニング甲板花こう岩	m	○	
外部足場	1式		○	(外部仕上)				膳板大理石	m	○	
内部躯体足場	1式		○	打放し面補修	m2	○		開口部枠花こう岩	m,か所	○	
内部仕上足場	1式		○	型枠	m2	○		平ポーター花こう岩	m	○	
災害防止	1式		○	型枠運搬	m2	○		段ポーター花こう岩	m	○	
仮設材運搬	1式		○	(内部仕上)				くつずり花こう岩	m	○	
墜落制止用器具	1式		○	打放し面補修	m2	○		タイル			
				型枠	m2	○		(外部)			
				型枠運搬	m2	○		床タイル張り	m2	○	
土工				鉄骨				床役物タイル張り	m	○	
すきとり	1式		○	(本体鉄骨)				階段床タイル張り	m2	○	
根切り	1式		○	切板鋼板	t	○		壁タイル張り	m2	○	
床付け	1式		○	形鋼	t	○		壁役物タイル張り	m	○	
杭間ざらい	本	○		角形鋼管	t	○		タイル型枠先付け	m2	○	
埋戻し	1式		○	平鋼	t	○		型枠先付け役物タイル張り	m	○	
盛土	1式		○	丸鋼	t	○		(内部)			
構内敷きならし	1式		○	鉄骨スクラップ控除	1式	-		床タイル張り	m2	○	
山留め	1式		○	工場加工組立	t	○		床役物タイル張り	m	○	
排水	1式		○	工場錆止め塗装	m2, t	○		階段床タイル張り	m2	○	
乗入れ構台	1式		○	溶融亜鉛めっき	t	○		壁タイル張り	m2	○	
土工機械運搬	1式	-		鉄骨運搬	t	○		壁役物タイル張り	m	○	
				現場建方	t	○		木工			
地業				高力ボルト類	t	○		(部別別[材工共])			
(地業)				高力ボルト類締付け	本	○		床組置下地	m2	○	
砂利地業	m3	○		現場溶接	m	○		床組フローリング下地	m2	○	
捨コンクリート地業	m3	○		現場錆止め塗装	m2	○		床組	m2	○	
床下防湿層敷き	m2	○		(付帯鉄骨等)				上がりがまち	m	○	
砂敷き	m2	○		鉄骨階段	か所	○		土台	m	○	
地盤の載荷試験	1式	-		カーテンウォール取付け1次ファスナー	か所	○		頭つなぎ	m	○	
(既製コンクリート杭地業)				スリーブ	か所	○		敷居受け材	m	○	
既製コンクリート杭	本	○		アンカーボルト	本	○		間仕切軸組	m2	○	
施工費	1式	-		溶接部試験	か所	○		胴縁組	m2	○	
杭頭処理	本	○		デッキプレート等	m2	○		化粧柱	本	○	
杭頭補強	本	○		デッキ受け金物	か所	○		化粧半柱	本	○	
				外周コンクリート止	m	○		敷居	m	○	
				軽量形鋼構造	m	○		かもい	m	○	
(場所打ちコンクリート杭地業)				柱底均しモルタル	か所	○		かもい	m	○	
普通コンクリート	m3	○		スタッドボルト	本	○		窓枠	m,か所	○	
構造体強度補正	1式	-※		仮設金物	1式	-		窓額縁	m	○	
異形鉄筋	t	○		鉄骨足場	1式	-	○	畳寄せ	m	○	
鋼板	t	○		(耐火被覆)				幅木	m	○	
鋼材類スクラップ控除	1式	-		耐火被覆	m2, m	○		付けがもい	m	○	
施工費	1式	-		既製コンクリート				廻り縁	m	○	
杭頭処理	m3	○		(外部)				押入れ	か所	○	
杭の載荷試験	本	○		ALCパネル	m2	○		窓敷居	m	○	
				押出成形セメント板	m2	○		窓がもい	m	○	
				押出成形セメント板役物	m	○		出入り口枠	m,か所	○	
				既製コンクリート板	m2	○		集成材(柱など)	本	○	
鉄筋				(内部)				(部材別)			
(躯体)				コンクリートブロック	m2	○		下地材	m3	○	
異形鉄筋	t	○		コンクリートブロック化粧目地加算額	m2	○		造作材	m3	○	
鉄筋スクラップ控除	1式	-		ALCパネル	m2	○		集成材	m3	○	
鉄筋加工組立	t	○		押出成形セメント板	m2	○		板材	m3	○	
スパイラル筋	t	○		押出成形セメント板役物	m	○		合板	m2	○	
ガス圧接	か所	○		開口部補強	か所	○		施工費	1式	-	
特殊な鉄筋継手	か所	○		防水				防腐・防蟻・防虫処理	m2	○	
帯筋溶接	か所	○		(外部)				屋根及びびとい			
鉄筋運搬	t	○		アスファルト防水	m2	○		(外部)			
梁貫通孔補強	か所, t	○		合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		長尺金属板葺き	m2	○	
溶接金網敷き	m2	○		塗膜防水	m2	○		折板葺き	m2	○	
地中梁主筋受台	1式	-※		ケイ酸質系塗布防水	m2	○		金属屋根役物	m,か所	○	
(外部仕上)				伸縮調整目地	m	○		ルーフトレン	か所	○	
異形鉄筋	t	○		成形緩衝材	m	○		とい	m	○	
溶接金網敷き	m2	○		防水入隅処理	m	○		鋼管製とい防露巻き	m	○	
(内部仕上)				シーリング	m	○		とい掃除口	か所	○	
異形鉄筋	t	○		防水立上がり保護	m2, m	○		とい受石	か所	○	
溶接金網敷き	m2	○		防水層押え金物	m	○		(内部)			
コンクリート				(内部)				とい	m	○	
(躯体)				アスファルト防水	m2	○		鋼管製とい防露巻き	m	○	
普通コンクリート	m3	○		合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		とい掃除口	か所	○	
コンクリート打設手間	1式	-		塗膜防水	m2	○		(外部)			
ポンプ圧送	1式	-		シーリング	m	○		マンホールふた	か所	○	
打継ぎ処理	m	○		石				排水溝ふた	m	○	
止水板	m	○		(外部)				笠木	m	○	
構造体強度補正	1式	-		床花こう岩張り	m2	○		笠木コーナー	か所	○	
コンクリート足場	1式	○		階段花こう岩張り	m	○		天井金属成形板張り	m2	○	
(外部仕上)				壁花こう岩張り	m2	○		天井廻り縁	m	○	
無筋コンクリート	m3	○		壁花こう岩役物	m	○		軽量鉄骨天井下地	m2	○	
(内部仕上)				笠木花こう岩	m	○		軽量鉄骨天井下地振止め補強	m2	○	
無筋コンクリート	m3	○		(内部)				軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○	
型枠				床花こう岩張り	m2	○		壁アルミルーバー	m2	○	
(躯体)				床ポーター花こう岩	m	○		吊り金物	か所	○	
普通合板型枠	m2	○		幅木大理石	m	○		丸環	か所	○	
打放し合板型枠	m2	○									
床型枠用鋼製デッキプレート	m2	○									

数量公開項目一覧（建築工事（新営））

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
懸垂幕受け金物	か所	○		(ガラス)				移動間仕切	か所	○	
ラス張り	m2	○		型板ガラス	m2	○		アコーデオンドア	か所	○	
タラップ[足かけ]	か所	○		網入型板ガラス	m2	○		カーテンボックス	m	○	
タラップ[梯子型]	m	○		フロート板ガラス	m2	○		カーテンレール	m	○	
手すり	m	○		網入磨き板ガラス	m2	○		ブラインドボックス	m	○	
旗竿受金物	か所	○		合わせガラス	m2	○		シャワーユニット	か所	○	
煙突天板	か所	○		複層ガラス	m2	○		造付け家具	か所	○	
煙突カバープレート	か所	○		強化ガラス	m2	○		カウンター	か所	○	
(内部)				熱線反射ガラス	m2	○		防煙垂壁	m	○	
マンホールふた	か所	○		熱線吸収板ガラス	m2	○		発生材処理			
床点検口	か所	○		強化ガラスドア	か所	○		(運搬)			
排水溝ふた	m	○		ガラス合せシーリング	m	○		建設発生土運搬	m3	○	
トラフふた	m	○		映像調整	m2	○		発生材積込み	m3, t	○	
くつずり	m	○		飛散防止フィルム張り	m2	○		発生材運搬	m3, t	○	
軽量鉄骨壁下地	m2	○		カーテンウォール				(処分)			
軽量鉄骨壁下地開口部補強	か所	○		(メタルカーテンウォール)				建設発生土処分	m3	○	
下地ラス張り	m2	○		建具付メタルカーテンウォール	か所	○		発生材処分	m3, t	○	
壁付手すり	m	○		メタルカーテンウォール	か所	○					
コーナービード	m	○		運搬、取付け	1式	-		困障			
天井金属成形板張り	m2	○		(P Cカーテンウォール)				直接仮設	1式		○
天井廻り縁	m	○		P Cカーテンウォール	か所	○		メッシュフェンス	m	○	
軽量鉄骨天井下地	m2	○		運搬、取付け	1式	-		鋼製フェンス	m	○	
軽量鉄骨下がり壁下地	m	○						植え込み土留め	m	○	
軽量鉄骨天井下地振止め補強	m2	○		塗装				車止め	か所	○	
軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○		(外部)				門扉	か所	○	
タラップ[足かけ]	か所	○		D P	m2	○		根切り	1式		○
ジョイナー	m	○		S O P	m2	○		埋戻し	1式		○
浴室天井水切とい	m	○		(内部)				建設発生土運搬	m3	○	
天井廻り縁	m	○		S O P	m2	○		建設発生土処分	m3	○	
下がり壁見切り縁	m	○		E P	m2, m	○		構内舗装			
天井点検口	か所	○		E P-G	m2	○		直接仮設	1式		○
サッシ、壁取合い金物	m	○		N A D	m2	○		すき取り、積込み	1式		○
便所手すり	か所	○		D P	m2	○		アスファルト舗装	m2	○	
左官				U C	m2	○		インターロッキングブロック舗装	m2	○	
(外部)								コンクリート舗装	m2	○	
床コンクリート直均し仕上げ	m2	○						路面表示用塗料	m, か所	○	
床モルタル塗り	m2	○		内外装				縁石	m	○	
立上りモルタル塗り	m2	○		(外部)				土工機械運搬	1式	-	
床防水モルタル塗り	m2	○		土間下断熱材敷き	m2	○		舗装機械運搬	1式	-	
排水溝モルタル塗り	m	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○		建設発生土運搬	m3	○	
階段モルタル塗り	m2	○		天井ロックウール化粧吸音板張り	m2	○		建設発生土処分	m3	○	
外壁モルタル塗り	m2	○		(内部)							
薄付け仕上塗材	m2	○		床ビニル床タイル張り	m2	○		屋外排水			
厚付け仕上塗材	m2	○		床ゴム床タイル張り	m2	○		排水管	m	○	
複層仕上塗材	m2	○		床ビニル床シート張り	m2	○		排水樹	か所	○	
笠木モルタル塗り	m	○		タイルカーペット張り	m2	○		L字側溝	m	○	
笠木こて仕上げ	m	○		カーペット敷き	m2	○		U字側溝	m	○	
水切りモルタル塗り	m	○		合成樹脂塗床	m2	○		根切り	1式		○
建具周囲防水モルタル充填	m	○		床フローリング張り	m2	○		埋戻し	1式		○
マスチック塗材塗り	m2	○		畳敷き	枚	○		建設発生土運搬	m3	○	
				ビニル幅木	m	○		建設発生土処分	m3	○	
(内部)				壁せっこうボード張り	m2	○		植栽			
床コンクリート直均し仕上げ	m2	○		壁繊維強化セメント板張り	m2	○		低木	株	○	
床モルタル塗り	m2	○		壁紙張り	m2	○		中低木	本	○	
セルフレベリング材塗り	m2	○		壁ガラスウール吸音板張り	m2	○		高木	本	○	
階段下地モルタル塗り	m2	○		壁合成樹脂発泡材打込み	m2	○		芝張り	m2	○	
階段モルタル塗り	m2	○		耐火間仕切壁	m2	○		地被類	株, m2	○	
ビット防水モルタル塗り	m2	○		壁吹付け硬質ウレタンフォーム	m2	○		植栽基盤整備	m2	○	
幅木モルタル塗り	m	○		天井せっこうボード張り	m2	○		客土	m3	○	
壁モルタル塗り	m2	○		天井化粧せっこうボード張り	m2	○		植込費	株, 本	○	
薄付け仕上塗材	m2	○		天井不燃積層せっこうボード張り	m2	○		支柱	本	○	
厚付け仕上塗材	m2	○		天井ロックウール化粧吸音板張り	m2	○		ツリーサークル	か所	○	
軽量骨材仕上塗材	m2	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○		植栽機械運搬	1式	-	
柱型モルタル塗り	m2	○		システム天井	m2	○					
梁型モルタル塗り	m2	○		天井吹付け硬質ウレタンフォーム	m2	○		屋上緑化			
モルタル役物	m	○		スラブ下合成樹脂発泡材打込み	m2	○		屋上緑化システム	m2	○	
建具周囲モルタル充填	m	○						植込み用土	m3	○	
キャストブル耐火物	m2	○						低木	株	○	
建具				ユニット及びその他				中低木	本	○	
(アルミニウム製建具)				(外部)				芝張り	m2	○	
A W	か所	○		煙突用成形ライニング材	m	○		地被類	株, m2	○	
A G	か所	○		くつずきマット	か所	○		植込費	株, 本	○	
A D	か所	○		屋上金属製手すり	m	○		支柱	本	○	
運搬、取付け	1式	-		(内部)				屋上緑化軽量システム	m2	○	
(鋼製建具)				フリーアクセスフロア	m2	○					
S D	か所	○		案内板	か所	○		共通仮設			
S G	か所	○		室名札	か所	○		揚重機械器具	1式	-※	
運搬、取付け	1式	-		ピクトグラフ	か所	○		仮囲い	m	○	
(鋼製軽量建具)				階数表示板	か所	○		交通誘導警備員	人	○	
L D	か所	○		非常錠表示板	か所	○		その他調査費、試験費	か所	○	
運搬、取付け	1式	-		誘導標識	か所	○		必要に応じ積上げるもの	○		
(ステンレス製建具)				屋内掲示板	か所	○					
S S D	か所	○		黒板	か所	○					
S S W	か所	○		流し台	台	○					
運搬、取付け	1式	-		コンロ台	台	○					
(木製建具)				吊戸棚	台	○					
W D	か所	○		水切棚	台	○					
両面ふすま	か所	○		トイレブース	m, か所	○					
紙障子	か所	○		洗面カウンター	か所	○					
(自動ドア開閉装置)				鏡	か所	○					
自動ドア開閉装置	か所	○		実験台	台	○					
(シャッター)				書架	か所	○					
S S	か所	○		鍵箱	か所	○					
L S	か所	○		階段滑り止め	m	○					
運搬、取付け	1式	-		カーテン	か所, m2	○					
(オーバーヘッドドア)				ブラインド	か所, m2	○					
O H D	か所	○		検査室等作業台	か所	○					
運搬、取付け	1式	-		木製柵	か所	○					
				可動間仕切	か所	○					

※図面特記されている項目は、数量公開とする。

# 数量公開項目一覧（建築工事（改修））

※1 入札時積算数量書の数量公開項目  
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- － 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
直接仮設				(改修 ステンレス製建具)				塗装改修			
墨出し	1式		○	SSD	か所	○		(改修 外部塗装)			
養生	1式		○	SSW	か所	○		SOP	m2. m	○	
整理清掃後片付け	1式		○	運搬、取付け	1式	－		(改修 内部塗装)			
外部足場	1式		○	(改修 木製建具)				SOP	m2. m	○	
内部足場	1式		○	WD	か所	○		EP	m2. m	○	
仮設間仕切り	1式		○	ふすま	か所	○		EP-G	m2. m	○	
災害防止	1式		○	紙張り障子	か所	○		FE	m2. m	○	
仮設材運搬	1式		○	(改修 自動ドア開閉装置)				DP	m2. m	○	
墜落制止用器具	1式		○	自動ドア開閉装置	か所	○		UC	m2. m	○	
				(改修 シャッター)							
防水改修				SS	か所	○		耐震(躯体)改修			
(撤去 外部防水)				LS	か所	○		(撤去)			
防水保護コンクリート撤去	m3	○		運搬、取付け	1式	－		鉄筋コンクリート撤去	m3	○	
防水立上り部保護撤去	m2	○		(改修 オーバーヘッドドア)				コンクリートブロック類撤去	m3	○	
防水層撤去	m2	○		OH D	か所	○		コンクリートカッター入れ	m	○	
シーリング撤去	m	○		運搬、取付け	1式	－					
手すり撤去	m	○		(改修 ガラス)				(改修 鉄筋)			
笠木撤去	m	○		型板ガラス	m2	○		異形鉄筋	t	○	
ルーフトレン撤去	か所	○		網入型板ガラス	m2	○		鉄筋スクラップ控除	1式	－	
とい撤去	m	○		フロート板ガラス	m2	○		鉄筋加工組立	t	○	
(撤去 内部防水)				網入磨き板ガラス	m2	○		スパイラル筋	t	○	
防水保護コンクリート撤去	m3	○		複層ガラス	m2	○		ガス圧接	か所	○	
防水層撤去	m2	○		合わせガラス	m2	○		特殊な鉄筋継手	か所	○	
				熱線吸収板ガラス	m2	○		帯筋溶接	か所	○	
(改修 外部防水)				強化ガラス	m2	○		鉄筋運搬	t	○	
既存下地補修	m2	○		熱線反射ガラス	m2	○		溶接金網	m2	○	
アスファルト防水	m2	○		ガラス合わせシーリング	m	○		あと施工アンカー	本	○	
合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		映像調整	m2	○		(改修 コンクリート)			
塗膜防水	m2	○		飛散防止フィルム張り	m2	○		普通コンクリート	m3	○	
成形緩衝材	m	○		(改修 その他)				コンクリート打設手間	1式	－	
伸縮調整目地	m	○		SOP	m2	○		構造体強度補正	1式	－	
防水入隅処理	m	○		建具周囲シーリング	m	○		ポンプ圧送	1式	－	
シーリング	m	○		建具周囲防水モルタル充填	m	○		グラウト材注入	m3	○	
防水立上り部保護	m2	○		建具周囲モルタル充填	m	○		壁既存打継目あらし	m2	○	
防水層押え金物	m	○						吹付けモルタル工法	m2	○	
無筋コンクリート	m3	○		内装改修				(改修 型枠)			
床コンクリート面直均し仕上げ	m2	○		(撤去)				普通合板型枠	m2	○	
溶接金網敷き	m2	○		床モルタル撤去	m2	○		打放し合板型枠	m2	○	
ルーフトレン	か所	○		床タイル撤去	m2	○		型枠運搬	m2	○	
手すり	m	○		ビニル床タイル撤去	m2	○		打放し面補修	m2	○	
笠木	m	○		ビニル床シート撤去	m2	○		グラウト材注入用型枠	m	○	
とい	m	○		タイルカーペット撤去	m2	○		耐震スリット	m	○	
(改修 内部防水)				カーペット撤去	m2	○		(改修 鉄骨)			
既存下地補修	m2	○		フリーアクセスフロア撤去	m2	○		切板鋼板	t	○	
アスファルト防水	m2	○		ビニル幅木撤去	m	○		形鋼	t	○	
合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		壁ボード撤去	m2	○		鉄骨スクラップ控除	1式	－	
塗膜防水	m2	○		軽量鉄骨壁下地撤去	m2	○		工場加工組立	t	○	
防水入隅処理	m	○		壁紙撤去	m2	○		工場錆止め塗装	m2. t	○	
シーリング	m	○		コンクリートブロック撤去	m3	○		溶融亜鉛めっき	t	○	
無筋コンクリート	m3	○		天井合板ボード撤去	m2	○		鉄骨運搬	t	○	
床コンクリート面直均し仕上げ	m2	○		軽量鉄骨天井下地撤去	m2	○		現場建方	t	○	
外壁改修				可動間仕切撤去	m2	○		高力ボルト類	t. 本	○	
(撤去)				トイレブース撤去	m	○		高力ボルト類締付	本	○	
壁タイル撤去	m2	○		天井点検口撤去	か所	○		溶接部試験	か所	○	
壁モルタル撤去	m2	○		ブラインドボックス撤去	m	○		耐火被覆	m2	○	
役物モルタル撤去	m	○		(改修 床)				(改修 その他)			
既存塗膜等の除去	m2	○		床下地補修	m2	○		コンクリート切断	m	○	
カッター入れ	m	○		床見切縁	m	○		シーリング	m	○	
シーリング撤去	m	○		床ビニル床タイル張り	m2	○		撤去部補修	m	○	
				床ビニル床シート張り	m2	○					
(改修)				タイルカーペット張り	m2	○		環境配慮改修			
施工数量調査	m2	○		カーペット敷き	m2	○		(撤去)			
外壁清掃	m2	○		合成樹脂塗床	m2	○		アスベスト除去	1式		○
ひび割れ部改修	m	○		床フローリング張り	m2	○		アスベスト含有成形板除去	m2	○	
欠損部改修	か所	○		畳敷き	枚	○					
浮き部改修	か所	○		床タイル張り	m2	○		(改修 屋上緑化)			
下地調整	m2	○		床モルタル塗り	m2	○		屋上緑化システム	m2	○	
仕上塗材塗り	m2	○		(改修 幅木・壁)				植込み用土	m3	○	
壁タイル張り	m2	○		ビニル幅木	m	○		低木	株	○	
壁モルタル塗り	m2	○		壁下地補修	m2	○		中低木	本	○	
役物モルタル塗り	m	○		壁タイル張り	m2	○		芝張り	m2	○	
シーリング	m	○		壁モルタル塗り	m2	○		地被類	株. m2	○	
				軽量鉄骨壁下地	m2	○		植込費	株. 本	○	
建具改修				軽量鉄骨壁下地開口部補強	か所	○		支柱	本	○	
(撤去)				壁せつこうボード張り	m2	○		屋上緑化軽量システム	m2	○	
アルミニウム製建具撤去	か所	○		壁繊維強化セメント板張り	m2	○					
鋼製建具撤去	か所	○		壁紙張り	m2	○		発生材処理			
鋼製軽量建具撤去	か所	○		(改修 天井)				(運搬)			
ステンレス製建具撤去	か所	○		天井せつこうボード張り	m2	○		発生材積込	m3. t	○	
木製建具撤去	か所	○		天井不燃積層せつこうボード張り	m2	○		発生材運搬	m3. t	○	
シャッター撤去	か所	○		天井ロック化化粧吸音板張り	m2	○		(処分)			
カッター入れ	m	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○		発生材処分	m3. t	○	
シーリング撤去	m	○		軽量鉄骨天井下地	m2	○					
ガラス撤去	m2	○		軽量鉄骨下がり壁下地	m	○		共通仮設			
				軽量鉄骨天井振止め補強	m2	○		揚重機械器具	1式	－*	
(改修 アルミニウム製建具)				軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○		仮囲い	m	○	
AW	か所	○		天井廻り縁	m	○		交通誘導警備員	人	○	
AG	か所	○		下がり壁見切り縁	m	○		その他調査費、試験費	か所	○	
AD	か所	○		天井点検口	か所	○		アスベスト粉塵濃度測定	点	○	
運搬、取付け	1式	－		(改修 その他)				必要に応じ積上げるもの		○	
(改修 鋼製建具)				フリーアクセスフロア	m2	○					
SD	か所	○		トイレブース	m	○		※図面特記されている項目は、数量公開とする。			
SG	か所	○		洗面カウンター	か所	○					
運搬、取付け	1式	－		室名札	か所	○					
(改修 鋼製軽量建具)				ブラインド	か所	○					
LD	か所	○		ブラインドボックス	か所	○					
運搬、取付け	1式	－		鏡	か所	○					

(別添-5)

数量公開項目一覧(電気設備工事)

※1 入札時積算数量書の数量公開項目  
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
共通工事				電熱設備				構内情報通信網設備			
電線	1式		○	制御盤	面	○		機器収納架	台	○	
ケーブル	1式		○	開閉器箱	個	○		幹線用スイッチ	台	○	
バスダクト	mか所	○		温度センサ	個	○		ルータ	台	○	
ライティングダクト	1式		○	湿度センサ	個	○		メディアコンバータ	台	○	
電線管	1式		○	水分センサ	個	○		ファイヤーウォール	台	○	
金属線び	1式		○	発熱線等	1式	-		支線用スイッチ	台	○	
金属ダクト・トラフ	1式		○	機器間ケーブル工事	1式	-		フロア用スイッチ	台	○	
ケーブルラック	1式		○					無線アクセスポイント	台	○	
ワイヤプロテクタ	1式		○	電保護設備				光成端箱	個	○	
ボックス類	1式		○	突針	基	○		ネットワーク管理装置	台	○	
支持材	1式	-		試験用接地端子箱	個	○		電源装置	台	○	
防火区画貫通処理等	1式		○	受雷部(導線)	1式		○	ソフトウェア	1式	-	
接地工事	1式		○	引下げ導線	1式		○	情報用アウトレット	1式		○
塗装工事	1式		○	接続金物	1式		○	二重床用情報用アウトレット	1式		○
基礎	1式	-		保護管	1式		○				
土工	1式		○	受変電設備							
搬入費	1式	-		高圧引込盤	面	○		構内交換設備			
搬出費	1式	-		高圧受電盤	面	○		交換装置	台	○	
施工費	1式	-		高圧き電盤	面	○		局線中継台	台	○	
据付費	1式	-		コンデンサ盤	面	○		本配線盤	面	○	
試験調整費	1式	-		低圧配電盤	面	○		電源装置	台	○	
諸経費	1式	-		線路監視装置	面	○		局線表示盤	面	○	
立会検査	1式	-		変圧器	台	○		料金課金装置	台	○	
運搬費	1式	-		高圧進相コンデンサ	台	○		一般電話機	台	○	
直接仮設	1式		○	直列リアクトル	台	○		多機能電話機	台	○	
はつり工事	1式	-		接地端子箱	個	○		デジタルコードレス電話機	台	○	
取外し再取付け	1式		○	電力貯蔵設備				端子盤	面	○	
撤去	1式		○	直流電源				接地端子箱	面	○	
発生材積込	m <sup>3</sup> t	○		整流装置	台	○		端子接続	1式	-	
発生材運搬	m <sup>3</sup> t	○		蓄電池収納盤	面	○		電話用アウトレット	1式		○
発生材処分	m <sup>3</sup> t	○		蓄電池	1式		○	二重床用電話用アウトレット	1式		○
仮設備	1式		○	交流無停電電源							
墜落制止用器具	1式		○	UPS装置	台	○		情報表示設備			
				入出力分岐盤	面	○		マルチサイン			
				バイパス盤	面	○		情報表示盤	面	○	
				蓄電池収納盤	面	○		操作制御装置	台	○	
				蓄電池	1式		○	端子盤	面	○	
								端子接続	1式	-	
電灯設備				電力平準化用蓄電				配線器具	1式		○
電灯幹線				電力平準化用蓄電装置	台	○					
引込み計器箱	面	○		蓄電池収納盤	面	○					
				蓄電池	1式		○				
								出退表示			
電灯分岐				発電設備				出退表示盤	面	○	
LED照明器具	個	○		自家発電(原動機)				制御装置	台	○	
蛍光灯	個	○		発電装置	台	○		発信器	個	○	
HID灯	個	○		発電機盤	面	○		端子盤	面	○	
非常用照明	個	○		補機盤	面	○		端子接続	1式	-	
誘導灯	個	○		始動装置	台	○		配線器具	1式		○
分電盤	面	○		主燃料槽	基	○					
開閉器箱	個	○		燃料小出槽	基	○					
照明制御盤	面	○		乾燥砂	m	○					
照明制御装置(センサ)	個	○		給油ボックス	台	○		時刻表示			
配線器具	1式		○	消音器	台	○		親時計	台	○	
設備プレート	1式		○	燃料ポンプ	台	○		アナログ子時計	個	○	
				給気ダクト工事	1式	-		デジタル子時計	個	○	
コンセント分岐				換気ダクト工事	1式	-		電波受信アンテナ	個	○	
OA盤	面	○		排気ダクト工事	1式	-		端子盤	面	○	
開閉器箱	個	○		燃料配管工事	1式	-		端子接続	1式	-	
配線器具	1式		○	排気配管工事	1式	-		配線器具	1式		○
二重床用配線器具	1式		○	機器間ケーブル工事	1式	-					
				チェーンブロック	1式	-					
				燃料電池発電				映像・音響設備			
動力設備				燃料電池発電装置	台	○		AV機器収納架	台	○	
動力幹線								AV操作卓	台	○	
引込み計器箱	面	○		太陽光発電				プロジェクタ	台	○	
				太陽電池	1式	-		スクリーン	台	○	
				架台	1式	-		電動昇降装置	台	○	
動力分岐				パワーコンディショナ	台	○		書画カメラ	台	○	
制御盤	面	○		表示装置	台	○		カラーモニタ	台	○	
警報盤	面	○		データ収集装置	台	○		配線接続盤	面	○	
開閉器箱	個	○		接続箱	1式	-		マイクロホン	個	○	
電動機等接続	1式	-		変換器箱	1式	-		集合形スピーカ	個	○	
配線器具	1式		○	計測機器	1式	-	○	天井スピーカ	個	○	
				機器間ケーブル工事	1式	-		ワイヤレスアンテナ	個	○	
電気自動車用充電設備								カットリレー盤	面	○	
電気自動車用充電装置	面	○		風力発電				端子盤	面	○	
配線器具	1式		○	風力発電装置	基	○		配線器具	1式		○
				制御装置	台	○		端子接続	1式	-	
				支持構造物	基	○		機器間ケーブル工事	1式	-	



(別添-6)

数量公開項目一覧（機械設備工事）

※1 入札時積算数量書の数量公開項目  
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名 称	単 位	数量公開項目		名 称	単 位	数量公開項目		名 称	単 位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
<庁舎>				架台類	1式	-		手洗器	組	○	
空気調和設備-機器設備				形鋼振れ止め支持	1式	-		掃除用洗剤	組	○	
(熱源機器)	基	○		防火区画貫通処理	1式	-		鏡	枚	○	
(ポンプ類)	台	○		スリーブ	1式	-		化粧棚	個	○	
(タンク類)	基	○		デッキプレート開口切断	1式	-		水石けん入れ	個	○	
オイルタンク	基	○		あと施工アンカー	1式	-		大便器ユニット	組	○	
オイルタンク付属品	1式	-		配管分岐・閉塞	1式	-		小便器ユニット	組	○	
(ハッチャー類)	基	○		はつり補修	1式	-		洗面器ユニット	組	○	
ユニット形空気調和機	台	○						壁掛形汚物流しユニット	組	○	
ファンコイルユニット	台	○		空気調和設備-総合調整				浴室ユニット	組	○	
パッケージ形空気調和機	台	○		総合調整費	1式	-					
マルチパッケージ形空気調和機	台	○		換気設備-機器設備				給水設備			
マルチパッケージ形空気調和機付属品	1式	-		遠心送風機	台	○		受水タンク	基	○	
パネル形エアフィルター	台	○		消音ボックス付送風機	台	○		高置タンク	基	○	
パネル形エアフィルター予備品	1式	-		全熱交換ユニット	台	○		揚水ポンプ	台	○	
電気集じん器	台	○		全熱交換ユニット予備品	1式	-		給水管	m	○	
煙道	1式	-		圧力扇	台	○		仕切弁	個	○	
はい煙濃度計	組	○		パネル形エアフィルター	台	○		バタフライ弁	個	○	
油面制御装置	組	○		自動巻取形エアフィルター	台	○		逆止弁	個	○	
遠隔油量指示計	組	○		電気集じん器	台	○		水栓	個	○	
電気配管配線	1式	-		搬入・据付費	1式	-		定水位調整弁	組	○	
保温	1式	-	○	機器用基礎	1式	-		ボールタップ	個	○	
塗装	1式	-	○					電極棒	組	○	
文字標識等	1式	-		換気設備-ダクト設備				量水器	個	○	
搬入・据付費	1式	-		長方形ダクト	m <sup>2</sup>	○		弁装置	組	○	
機器用基礎	1式	-		スパイラルダクト	m <sup>2</sup>	○		フレキシブルジョイント	個	○	
架台類	1式	-		鋼板製ダクト	m <sup>2</sup>	○		防振継手	個	○	
取外し再取付	1式	-		吹出口	個	○		保温	1式	-	○
機器固定用アンカー	1式	-		吸込口	個	○		塗装	1式	-	○
直接仮設	1式	-	○	風量調節ダンパー	個	○		文字標識等	1式	-	
				防火ダンパー	個	○		搬入・据付費	1式	-	
空気調和設備-ダクト設備				防火防煙ダンパー	個	○		機器用基礎	1式	-	
長方形ダクト	m <sup>2</sup>	○		ヒストンダンパー	個	○		架台類	1式	-	
スパイラルダクト	m <sup>2</sup>	○		逆流防止ダンパー	個	○		形鋼振れ止め支持	1式	-	
鋼板製ダクト	m <sup>2</sup>	○		ペントキャップ	個	○		スリーブ	1式	-	
シーリングディフューザー	個	○		排気フード	個	○		デッキプレート開口切断	1式	-	
線状吹出口	個	○		グリッド除去装置	個	○		あと施工アンカー	1式	-	
吸込口	個	○		風量測定口	個	○					
定風量ユニット	台	○		たわみ継手	1式	-		給水設備-仮設工事			
変風量ユニット	台	○		チャンバー類	1式	-	○	小型給水ポンプユニット	台	○	
風量調節ダンパー	個	○		制気口ボックス類	1式	-	○	給水管	m	○	
防火ダンパー	個	○		保温	1式	-	○	仕切弁	個	○	
防火防煙ダンパー	個	○		塗装	1式	-	○	保温	1式	-	○
ヒストンダンパー	個	○		防火区画貫通処理	1式	-		塗装	1式	-	○
逆流防止ダンパー	個	○		スリーブ	1式	-		搬入・据付費	1式	-	
ペントキャップ	個	○		あと施工アンカー	1式	-		機器用基礎	1式	-	
温度計	個	○						排水設備			
風量測定口	個	○		換気設備-総合調整				汚物用水中ポンプ	台	○	
たわみ継手	1式	-		総合調整費	1式	-		汚水用水中ポンプ	台	○	
消音エルボ	1式	-		排煙設備-機器設備				雑排水水中ポンプ	台	○	
チャンバー類	1式	-	○	排煙機	台	○		グリース阻集器	個	○	
制気口ボックス類	1式	-	○	搬入・据付費	1式	-		オイル阻集器	個	○	
保温	1式	-	○	機器用基礎	1式	-		汚水管	m	○	
塗装	1式	-	○					雑排水管	m	○	
防火区画貫通処理	1式	-		排煙設備-ダクト設備				通気管	m	○	
スリーブ	1式	-		長方形ダクト	m <sup>2</sup>	○		仕切弁	個	○	
あと施工アンカー	1式	-		円形ダクト	m <sup>2</sup>	○		逆止弁	個	○	
ダクト分岐・閉塞	1式	-		鋼板製ダクト	m <sup>2</sup>	○		満水試験継手	個	○	
清掃・洗浄等	1式	-		排煙口	個	○		床上掃除口	個	○	
				給気口	個	○		排水金物	個	○	
空気調和設備-配管設備				防火ダンパー	個	○		通気金具	個	○	
冷温水管	m	○		チャンバー類	1式	-	○	保温	1式	-	○
冷却水管	m	○		保温	1式	-	○	塗装	1式	-	○
蒸気管	m	○		塗装	1式	-	○	搬入・据付費	1式	-	
油管	m	○		架台類	1式	-		架台類	1式	-	
補給水管	m	○		防火区画貫通処理	1式	-		形鋼振れ止め支持	1式	-	
ドレン管	m	○		スリーブ	1式	-		スリーブ	1式	-	
仕切弁	個	○		あと施工アンカー	1式	-		デッキプレート開口切断	1式	-	
バタフライ弁	個	○						あと施工アンカー	1式	-	
逆止弁	個	○		排煙設備-総合調整				給湯設備			
Y形ストレーナー	個	○		総合調整費	1式	-		給湯ボイラー	基	○	
トラップ装置	組	○		自動制御設備				温水循環ポンプ	基	○	
弁装置	組	○		自動制御機器	1式	-		貯湯タンク	基	○	
伸縮管継手	個	○		中央監視制御装置	1式	-		給湯用膨脹・補給水タンク	基	○	
防振継手	個	○		自動制御盤	1式	-		貯湯式電気温水器	台	○	
温度計	個	○		計装工事	1式	-		煙道	1式	-	
圧力計	組	○		エンジニアリング費	1式	-		給湯管	m	○	
瞬間流量計	個	○		調整費	1式	-		仕切弁	個	○	
空調用トラップ	個	○		諸経費	1式	-		逆止弁	個	○	
間接排水口	個	○						水栓	個	○	
冷媒管	1式	-	○	衛生器具設備				伸縮管継手	個	○	
合成樹脂製支持受	1式	-	○	大便器	組	○		フレキシブルジョイント	個	○	
保温	1式	-	○	小便器	組	○		防振継手	個	○	
塗装	1式	-	○	洗面器	組	○		保温	1式	-	○
								塗装	1式	-	○

数量公開項目一覧（機械設備工事）

数量公開項目一覧（昇降機設備工事）

名称	単位 ※1	数量公開項目		名称	単位 ※1	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
搬入・据付費	1式	—	—	圧力計	個	○	—	<庁舎>			
機器用基礎	1式	—	—	標識板	1式	—	—	エレベーター設備-1号機			
架台類	1式	—	—	スリーブ	1式	—	—	主要機器、かご	1式	—	
形鋼掘れ止め支持	1式	—	—	デッキプレート開口切断	1式	—	—	その他部材	1式	—	
スリーブ	1式	—	—	塗装	1式	—	○	共通部材	1式	—	
デッキプレート開口切断	1式	—	—	あと施工アンカー	1式	—	—	三方枠	か所	○	
あと施工アンカー	1式	—	—					扉板	か所	○	
				厨房機器設備				乗場の教居	か所	○	
消火設備-屋内消火栓設備				流し	台	○	—	乗場の戸	か所	○	
消火ポンプユニット	台	○	—	作業台	台	○	—	乗場ボタン	か所	○	
消火用充水タンク	基	—	—	戸棚	台	○	—	インジケータ	か所	○	
屋内消火栓箱	組	○	—	棚	台	○	—	電気配管配線	1式	—	
消火管	m	○	—	電気レンジ	台	○	—	消耗品雑材料	1式	—	
仕切弁	個	○	—	ガステーブルレンジ	台	○	—	労務費	1式	—	
逆止弁	個	○	—	電気テーブルレンジ	台	○	—	運搬費	1式	—	
テスト弁	個	○	—	揚げ物器（フライヤ）	台	○	—	諸経費	1式	—	
フレキシブルジョイント	個	○	—	炊飯器	台	○	—	直接仮設	1式	—	○
ボールタップ	個	○	—	焼物器	台	○	—				
電極棒	組	○	—	煮炊釜	台	○	—	エレベーター設備-エレベーター監視盤			
塗装	1式	—	○	食器洗浄機	台	○	—	エレベーター監視盤	面	○	
搬入・据付費	1式	—	—	冷蔵庫及び冷凍庫	台	—	—	電気配管配線	1式	—	
機器用基礎	1式	—	—	搬入・据付費	1式	—	—	消耗品雑材料	1式	—	
架台類	1式	—	—	試験調整費	1式	—	—	労務費	1式	—	
形鋼掘れ止め支持	1式	—	—					運搬費	1式	—	
スリーブ	1式	—	—	雨水利用設備				諸経費	1式	—	
デッキプレート開口切断	1式	—	—	機器・材料費	1式	—	—				
あと施工アンカー	1式	—	—	労務費	1式	—	—	小荷物専用昇降機設備			
				運搬費	1式	—	—	主要機器、かご	1式	—	
消火設備-連結送水管				試験調整費	1式	—	—	その他部材	1式	—	
放水用器具格納箱	組	○	—	諸経費	1式	—	—	三方枠	か所	○	
放水口格納箱	組	○	—					敷板または膳板	台	○	
送水口	個	○	—	撤去工事				敷居	台	○	
放水口	個	○	—	機器類撤去	1式	—	—	出し入れ戸	台	○	
送水管	m	○	—	配管類撤去	1式	—	○	操作盤	台	○	
仕切弁	個	○	—	ダクト類撤去	1式	—	○	電気配管配線	1式	—	
逆止弁	個	○	—	はつり補修	1式	—	—	消耗品雑材料	1式	—	
フレキシブルジョイント	個	○	—					労務費	1式	—	
点検梯	組	—	—	直接仮設				運搬費	1式	—	
表示板	1式	—	—	墜落制止用器具	1式	—	○	諸経費	1式	—	
塗装	1式	—	○								
架台類	1式	—	—	発生材処理				エスカレーター設備			
形鋼掘れ止め支持	1式	—	—	発生材積込	m <sup>3</sup> t	○	—	トラス	台	○	
スリーブ	1式	—	—	発生材運搬	m <sup>3</sup> t	○	—	駆動装置	台	○	
デッキプレート開口切断	1式	—	—	発生材処分	m <sup>3</sup> t	○	—	受電・制御盤	台	○	
あと施工アンカー	1式	—	—					踏段レール	台	○	
				<屋外>				踏段	台	○	
消火設備-連結散水設備				給水設備				踏段チェーン	台	○	
送水口	個	○	—	給水管	m	○	—	内側板	台	○	
散水ヘッド	個	○	—	弁類	個	○	—	デッキガード	台	○	
消火管	m	○	—	量水器	個	○	—	スカートガード	台	○	
仕切弁	個	○	—	樹類	組	○	—	ハンドレール	台	○	
選択弁	個	○	—	地中埋設機	個	○	—	手摺駆動装置	台	○	
表示板	1式	—	—	埋設表示用テープ	m	○	—	くし	台	○	
塗装	1式	—	○	土工事	1式	—	○	床板及びくし板	台	○	
架台類	1式	—	—	水道本管引込工事	1式	—	—	照明器具	台	○	
形鋼掘れ止め支持	1式	—	—					操作盤	台	○	
スリーブ	1式	—	—	排水設備				安全装置	台	○	
デッキプレート開口切断	1式	—	—	排水管	m	○	—	電気配管配線	1式	—	
あと施工アンカー	1式	—	—	樹類	組	○	—	消耗品雑材料	1式	—	
				土工事	1式	—	○	労務費	1式	—	
消火設備-スプリンクラー設備				下水道本管接続費	1式	—	—	運搬費	1式	—	
消火機器	1式	—	—					諸経費	1式	—	
材料費	1式	—	—	ガス設備-都市ガス設備							
労務費	1式	—	—	都市ガス設備	1式	—	—	撤去工事			
運搬費	1式	—	—	諸経費	1式	—	—	1号機撤去費	1式	—	
試験調整費	1式	—	—	地中埋設機	個	○	—	諸経費	1式	—	
システム評価申請手数料	1式	—	—	埋設表示用テープ	m	○	—				
諸経費	1式	—	—	土工事	1式	—	○	発生材処理			
								発生材積込	m <sup>3</sup> t	○	
消火設備-不活性ガス消火設備				ガス設備-液化石油ガス設備				発生材運搬	m <sup>3</sup> t	○	
消火機器	1式	—	—	液化石油ガス管	m	○	—	発生材処分	m <sup>3</sup> t	○	
材料費	1式	—	—	ガス栓・バルブ	個	○	—				
労務費	1式	—	—	地中埋設機	個	○	—	直接仮設			
運搬費	1式	—	—	埋設表示用テープ	m	○	—	墜落制止用器具	1式	—	○
試験調整費	1式	—	—	塗装	1式	—	○				
システム評価申請手数料	1式	—	—	土工事	1式	—	○				
諸経費	1式	—	—								
				浄化槽設備							
消火設備-泡消火設備				浄化槽	基	○	—				
消火機器	1式	—	—	土工事	1式	—	—				
材料費	1式	—	—	山留工事	1式	—	—				
労務費	1式	—	—	コンクリート基礎	1式	—	—				
運搬費	1式	—	—	配管工事	1式	—	—				
試験調整費	1式	—	—	電気工事	1式	—	—				
諸経費	1式	—	—	搬入・据付費	1式	—	—				
				試験調整費	1式	—	—				
ガス設備-都市ガス設備				諸経費	1式	—	—				
都市ガス設備	1式	—	—								
諸経費	1式	—	—	撤去工事							
スリーブ	1式	—	—	配管類撤去	1式	—	○				
デッキプレート開口切断	1式	—	—								
				発生材処理							
ガス設備-液化石油ガス設備				発生材積込	m <sup>3</sup> t	○	—				
液化石油ガス管	m	○	—	発生材運搬	m <sup>3</sup> t	○	—				
ガス栓・バルブ	個	○	—	発生材処分	m <sup>3</sup> t	○	—				
集合装置	組	○	—								
感震センサー	組	○	—								
感震遮断弁	組	○	—								
ガス漏れ警報器	組	○	—								

※共通費の積み上げについては数量の明示されているもののみ公開とする。



## 【入札時積算数量書等】

起工年度:令和〇年度  
工事名称:〇〇工事

長崎県土木部営繕課

1. 入札時積算数量書等とは

当初入札時における積算数量が記載された予定書価格のもととなる工事費内訳書から単価及び金額等を削除するなどの加工・編集を施した入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細である。

2. 入札時積算数量書別紙明細とは

入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面である。

また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す明細書を含む。

なお、入札時積算数量書別紙明細は、参考資料として添付する。

3. 入札時積算数量書等の数量について

数量については、「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」に基づき算出している。

4. 入札時積算数量書等に対する質問について

(1) 入札時積算数量書等に対して質問がある場合は、入札説明書の「入札説明書に対する質問」に従い入札説明書に対する質問書(別紙①)を提出すること。

なお、数量そのものの差異等に係わる質問については、差異の根拠となる数量を算出した過程を示す数量算出書等の根拠資料も併せて提出すること。

(2) (1)の質問に対する回答は、入札説明書の「入札説明書に対する質問」に従い回答する。

5. 刊行物掲載単価について

刊行物掲載単価を採用した場合に、備考欄に示す刊行物の略称は以下のとおり。  
建築施工単価 →「施」、建築コスト情報 →「コ」、建設物価 →「物」、積算資料 →「資」

単価採用期: 令和〇年〇月〇日

入札時積算数量書等枚数 ○枚